

東日本大震災の復興支援への取組み状況の報告

報告日：23 年 6 月 2 日

支部・部会・実行委員会・登録グループ名

近畿支部

責任者名 / 報告者名

未利 てつひ

取組みの状況（検討状況、予定等含む）2,000 字以内

近畿支部総会の後でシンポジウムを開催

日 時 平成 23 年 5 月 14 日（土） 16:00-18:00

場 所 大阪科学技術センター8F 中ホール

テーマ 「東日本大震災から技術士は何を学び、何をなすべきか」

主 催 公益社団法人 日本技術士会 近畿支部

参加者 100 名

次 第 パネルディスカッション

1. パネリストの発表

石川 浩次氏 「東日本大震災の発生～大震災の教訓から防災・減災を考える～」 技術士(建設・応用理学) 石川技術士事務所、工学博士

長野 恒己氏 「福島第一原子力発電所事故から何を学ぶか」 技術士(金属・総合技術監理) ながの技術士事務所

中塚 勉氏 「福島第一原子力発電所事故とわが国のエネルギー確保と CO2 削減の課題」 技術士(機械) 中塚技術士事務所

2. ディスカッション コーディネーター：大岡 五三實氏 技術士(機械) EES 研究所、工学博士

3. 参加者との質疑応答とまとめ